

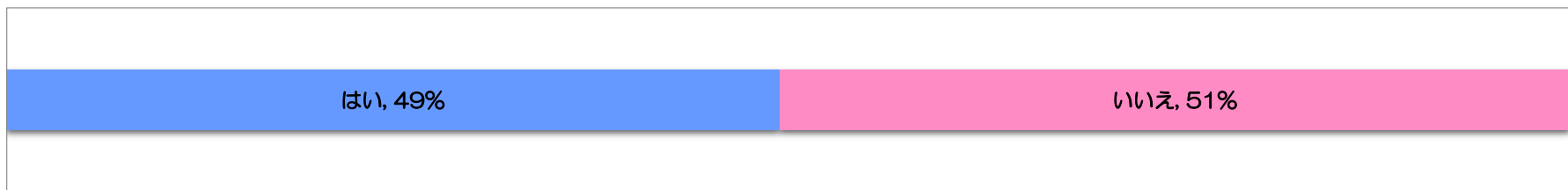
情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング
 ○活用状況調査集計結果 R4.1.1～R4.6.30分

《所属機関》

種 別	(n=172)			(n=157)			(n=146)		
	第9回			第8回			第7回		
	R4.1.1～R4.6.30分			R3.7.1～R3.12.31分			R3.1.1～R3.6.30分		
	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)
① 入院医療機関	24件	19件	79%	24件	17件	71%	24件	16件	67%
② 居宅介護支援事業所	98件	51件	52%	98件	51件	52%	99件	49件	49%
③ 包括支援センター	10件	9件	90%	10件	8件	80%	10件	7件	70%
④ 訪問看護	29件	14件	48%	26件	14件	54%	26件	17件	65%
⑤ 短期入所生活介護	28件	10件	36%	28件	8件	29%	29件	5件	17%
⑥ 短期入所療養介護	10件	1件	10%	10件	0件	0%	10件	0件	0%
⑦ 特定施設入居者生活介護	12件	7件	58%	12件	7件	58%	12件	7件	58%
⑧ 小規模多機能型居宅介護	21件	8件	38%	21件	6件	29%	23件	7件	30%
⑨ 認知症対応型共同生活介護	48件	13件	27%	47件	11件	23%	46件	9件	20%
⑩ 地域密着型特定施設入居者生活介護	13件	5件	38%	13件	4件	31%	13件	4件	31%
⑪ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	5件	2件	40%	5件	2件	40%	5件	1件	20%
⑫ 看護小規模多機能型居宅介護	6件	1件	17%	5件	0件	0%	5件	0件	0%
⑬ 介護老人福祉施設	17件	9件	53%	17件	11件	65%	17件	7件	41%
⑭ 介護老人保健施設	8件	5件	63%	8件	2件	25%	8件	3件	38%
⑮ 介護医療院	3件	1件	33%	3件	0件	0%	2件	1件	50%
⑯ サ付・有料	93件	17件	18%	90件	16件	18%	87件	13件	15%
合 計	425件	172件		417件	157件		442件	146件	

(1) 貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。

項目	第9回		第8回		第7回		第6回		第5回	
	R4.1.1~R4.6.30分		R3.7.1~R3.12.31分		R3.1.1~R3.6.30分		R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① はい	85件	49%	90件	57%	87件	60%	104件	51%	76件	55%
② いいえ	87件	51%	67件	43%	59件	40%	100件	49%	62件	45%
合計	172件		157件		146件		204件		138件	



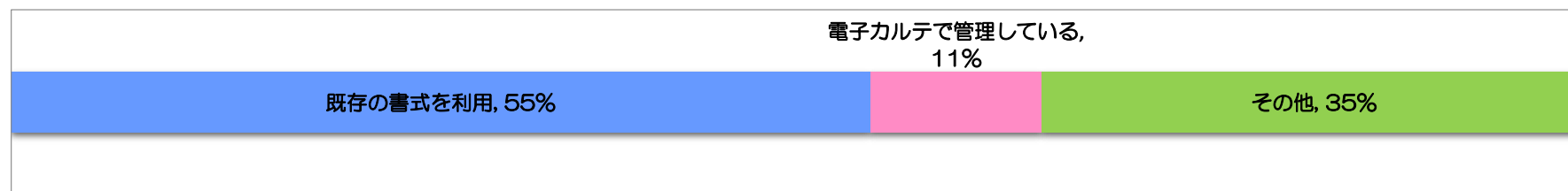
・②いいえの理由。

項目	第9回		第8回		第7回		第6回		第5回	
	R4.1.1~R4.6.30分		R3.7.1~R3.12.31分		R3.1.1~R3.6.30分		R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
■活用していないとの回答のうち	87件		67件		59件		100件		62件	
① 機会がない	20件	23%	8件	12%	5件	8%	18件	18%	9件	15%
② 今後使用予定	3件	3%	1件	1%	2件	3%	3件	3%	4件	6%
③ 準備ができていない	1件	1%	1件	1%	3件	5%	4件	4%	3件	5%
④ その他	55件	63%	49件	73%	43件	73%	62件	62%	36件	58%
⑤ 未回答	8件	9%	8件	12%	6件	10%	13件	13%	10件	16%



・②いいえのうち、その他の理由。

項目	第9回		第8回		第7回		第6回		第5回	
	R4.1.1~R4.6.30分		R3.7.1~R3.12.31分		R3.1.1~R3.6.30分		R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
■その他との回答のうち	55件		49件		43件		62件		36件	
① 既存の書式を利用	30件	55%	19件	39%	23件	53%	46件	74%	24件	67%
② 電子カルテで管理している	6件	11%	8件	16%	7件	16%	5件	8%	4件	11%
③ その他	19件	35%	22件	45%	13件	30%	11件	18%	8件	22%



(2) (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア 令和4年1月1日から令和4年6月30日までの期間で、何件の「サマリー」を作成されましたか？

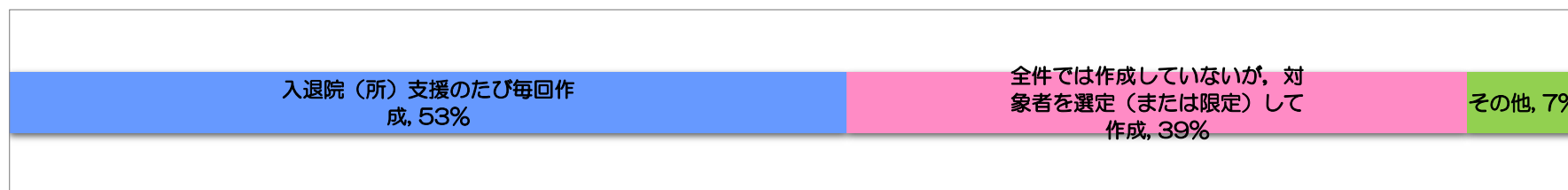
<ul style="list-style-type: none"> ・最大作成件数は1,000件 ・1機関の平均活用件数は36件

イ どのような機会に作成し、活用していますか。(複数回答あり)

項目	第9回		第8回		第7回		第6回		第5回	
	R4.1.1~R4.6.30分		R3.7.1~R3.12.31分		R3.1.1~R3.6.30分		R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入院(所)時	65件	53%	80件	68%	72件	55%	91件	69%	59件	58%
② 退院時	24件	20%	10件	9%	26件	20%	6件	5%	9件	9%
③ 転院時	7件	6%	4件	3%	8件	6%	5件	4%	5件	5%
④ サービス事業所へ(新規依頼時等)	9件	7%	11件	9%	14件	11%	15件	11%	15件	15%
⑤ その他	17件	14%	10件	9%	12件	9%	12件	9%	14件	14%
⑥ 未記入	0件	0%	2件	2%	0件	0%	3件	2%	0件	0%
合計	122件		117件		132件		132件		102件	

ウ どのくらいの頻度でお使いですか。（複数回答あり）

項目	第9回		第8回		第7回		第6回		第5回	
	R4.1.1~R4.6.30分		R3.7.1~R3.12.31分		R3.1.1~R3.6.30分		R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入退院（所）支援のたび毎回作成	50件	53%	54件	49%	45件	47%	59件	57%	38件	45%
② 全件では作成していないが、対象者を選定（または限定）して作成	37件	39%	45件	41%	41件	43%	36件	35%	31件	36%
③ その他	7件	7%	10件	9%	9件	9%	8件	8%	15件	18%
④ 未記入	0件	0%	1件	1%	1件	1%	1件	1%	1件	1%
合計	94件		110件		96件		104件		85件	



(3) 「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

項目	第9回		第8回		第7回		第6回		第5回	
	R4.1.1~R4.6.30分		R3.7.1~R3.12.31分		R3.1.1~R3.6.30分		R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① あり	10件	6%	13件	8%	14件	10%	19件	9%	18件	13%
② なし	108件	63%	113件	72%	98件	67%	122件	60%	78件	58%
③ 未回答	53件	31%	31件	20%	34件	23%	63件	31%	38件	28%
合計	171件		157件		146件		204件		134件	



○ 作成しない理由

《医療機関》

- ・ 当院独自のサマリー等使用（他5件）
- ・ 対象患者がいなかったため
- ・ 電子カルテに導入されていない（他1件）

《居宅介護支援事業所》

- ・ 介護保険ソフトの書式で事足りていたため（他3件）
- ・ 事業所独自の書式を利用（他5件）
- ・ 業務多忙のため、その都度入力が難しい（他2件）
- ・ フェイスシートとして利用。他機関への共有ではまだ使用していません。
- ・ 機会がない
- ・ 6/1開設 入所者等がいなかったため

《包括支援センター》

- ・ 所定の期間に担当している利用者の中で入院した方がいなかった（他4件）
- ・ 医療機関から情報提供依頼の案件がなかった
- ・ 電話で口頭での説明が多く、サマリ－の活用まで至っていない（他1件）
- ・ こちらの基本情報のみで対応してしまった
- ・ 業務量が多く、サマリ－に入力する時間がない

《訪問看護》

- ・ 使用しているソフトの看護サマリ－使用のため
- ・ 活用するような利用者がいなかった
- ・ 業務多忙で未登録であるため

《短期入所生活介護》

- ・ 他事業所や病院からの情報で使用されていることがなかった為
- ・ 活用する場面がなかったため
- ・ 事業所書式を使用（他4件）

《短期入所療養介護》

- ・ 使用する機会がなかった

《特定施設入居者生活介護》

- ・ 自社導入してる介護システムを使用
- ・ 施設独自の書式で対応しているため
- ・ 使用の機会がなかった（他3件）

《小規模多機能型居宅介護支援事業所》

- ・ 該当する事例がなかった（他2件）
- ・ 事業所で使用している書式があるため

《認知症対応型共同生活介護》

- 既存の書式があったため（他2件）
- 使用する機会がなかった（他2件）
- 作成する余裕がない

《地域密着型特定施設入居者生活介護》

- 電子カルテと連動したケアカルテを使用している為
- 準備ができていない

《地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護》

- 現在は必要な場面がないため
- 既存の看護要約の使用のため

《看護小規模多機能型居宅介護》

- 入院された利用者様がいなかったため

《介護老人福祉施設》

- 情報提供する機会がなかったため（他1件）※受け取ることはある
- 他事業所や病院からの情報で使用されている事がなかったため
- 既存の書式の使用のため。
- 文字が見つらいたため活用していなかったが、文字の大きさを変更できることが分かったので、活用を検討したい

《介護老人保健施設》

- リハ職種同士の添書記載が多く、サマリーは作成したことがないため
- 使用する機会がなかった（他2件）
- 必要としていなかった
- 施設独自の様式を使用しているため

《介護医療院》

- 施設の書式を活用しているため

《サ付・有料》

- 活用したいと思いながら、入居者の情報入力できていない
- 施設側からの情報提供の実態がなかったため（他2件）
- 施設の書式を使用している為（他1件）
- 退院時のサマリーを受け取ったことがないため
- ケアマネ、病院から情報をいただいているため、共有はしている
- 病院受診はご自身や家族と行ってる方が多く、内容を正しく記入できるか不安がある
- ある事を知らなかった

○ 見直し等の意見

《医療機関》

- 基本ツールの内容を2ページに分けてほしい。応用ツール⑱入力しづらい。身長、体重が基本ツールに欲しい。
- 当院サマリーメディカにアップしました。
- 電子媒体による引き渡しで電子カルテに取り込めるようであれば良いのではないか。
- 家族構成図がもっと簡単に作れるとありがたいです。（自分のスキルの問題もありますが…）いつも⑱に既往歴を記載していますが、既往歴がたくさんある人だと打ち込むのが大変なので何か良い方法があるとうれしいです。
- 食事内容等備考欄に記入されていないことが多く、応用ツールの活用がまいち…（記載欄が多い）五病のように医療処置を簡単に記載で十分。

《居宅介護支援事業所》

- もう少し入力しやすくしてほしい。
- 2枚の家族欄の個人情報を最低限のものにしてほしい。（携帯のみなど）
- 別ページで個人情報に配慮したページがほしい。
- 文字を大きく余白もあれば良いと思う。『FAXすると字が読めません』と指摘された事がある。
- 専門的な記載が多くケアマネだけで作成するのが困難な場合がある。
- 以前は特養など施設入所でも利用していましたが、ここ数年活用しなくなりました。必要な項目、説明したい箇所の記載がしにくいことかなとも感じた。ただ、医療機関でのやり取りはこれでいいのかと思う。
- 使い慣れると解決します。

《訪問看護》

- 入院時に出すのに現病歴が入っていないので、看護サマリーを添付する必要がある。

《小規模多機能型居宅介護支援事業所》

- 以前は居宅介護支援事業所に勤めており、日常的に使用していたが医療関係者の方が書式を使いこなせていないと感じていた。応用ツール①～⑰を医療関係者が使用しているのを見たことがない。

《認知症対応型共同生活介護》

- とても情報提供のツールとして助かっています。今後も活用させていただきます。

《地域密着型特定施設入居者生活介護》

- 記入する項目が多く時間がかかる。

《サ付・有料》

- アンケート項目の（2）ア、イ、ウについて大まかな数字で良いので知りたいです。当住宅は介護保険は全て外部なので、ADL等の評価に慣れておらず不安があります。病院側の負担軽減に協力したい気持ちはあります。入院のたびに、それぞれの病院で都度別書面で病歴などを一通り記入することになりそうでそのあたりの手間が軽減できると良いなあと思います。

- 利用サービスのところで定期巡回、小規模多機能、居宅介護支援事業所もあると大変助かります。

情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング
 ○活用状況調査集計結果 R4.1.1～R4.6.30分

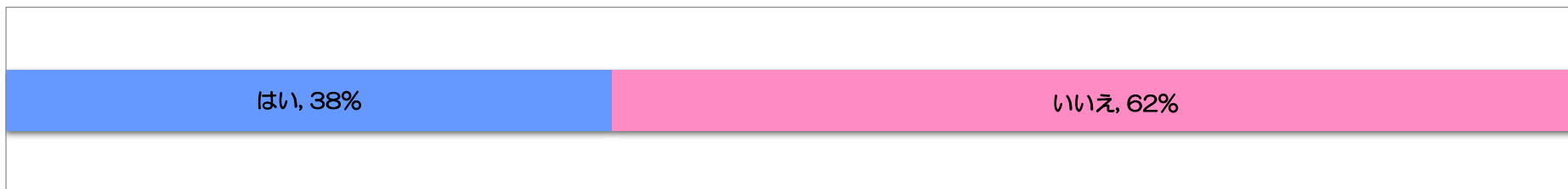
《所属機関》

(n=113)

種 別	第1回		
	R4.1.1～R4.6.30分		
	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)
① 入院医療機関	2 件	2 件	100%
② 居宅介護支援事業所	19 件	9 件	47%
③ 包括支援センター	2 件	2 件	100%
④ 訪問看護	7 件	2 件	29%
⑤ 短期入所生活介護	7 件	0 件	0%
⑥ 短期入所療養介護	3 件	0 件	0%
⑦ 特定施設入居者生活介護	11 件	0 件	0%
⑧ 小規模多機能型居宅介護	9 件	3 件	33%
⑨ 認知症対応型共同生活介護	14 件	1 件	7%
⑩ 地域密着型特定施設入居者生活介護	0 件	0 件	0%
⑪ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	5 件	2 件	40%
⑫ 看護小規模多機能型居宅介護	0 件	0 件	0%
⑬ 介護老人福祉施設	4 件	1 件	25%
⑭ 介護老人保健施設	3 件	1 件	33%
⑮ 介護医療院	1 件	0 件	0%
⑯ サ付・有料	26 件	3 件	12%
合 計	113 件	26 件	

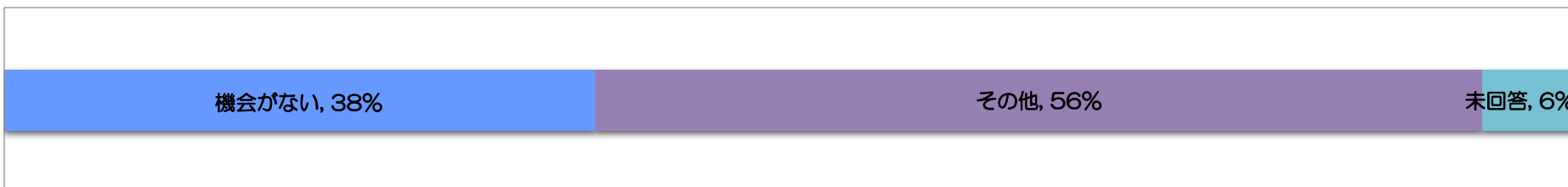
(1) 貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。

項目	第1回	
	R4.1.1~R4.6.30分	
	受取件数	割合
① はい	10 件	38%
② いいえ	16 件	62%
合計	26 件	



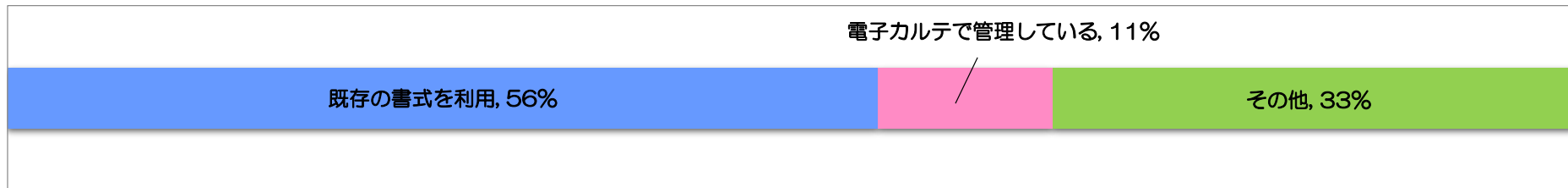
・②いいえの理由。

項目	第1回	
	R4.1.1~R4.6.30分	
	受取件数	割合
■活用していないとの回答のうち	16 件	
① 機会がない	6 件	38%
② 今後使用予定	0 件	0%
③ 準備ができていない	0 件	0%
④ その他	9 件	56%
⑤ 未回答	1 件	6%



・②いいえのうち、その他の理由。

項目	第1回	
	R4.1.1~R4.6.30分	
	受取件数	割合
■その他との回答のうち	9件	/
① 既存の書式を利用	5件	56%
② 電子カルテで管理している	1件	11%
③ その他	3件	33%



(2) (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア 令和4年1月1日から令和4年6月30日までの期間で、何件の「サマリー」を作成されましたか？

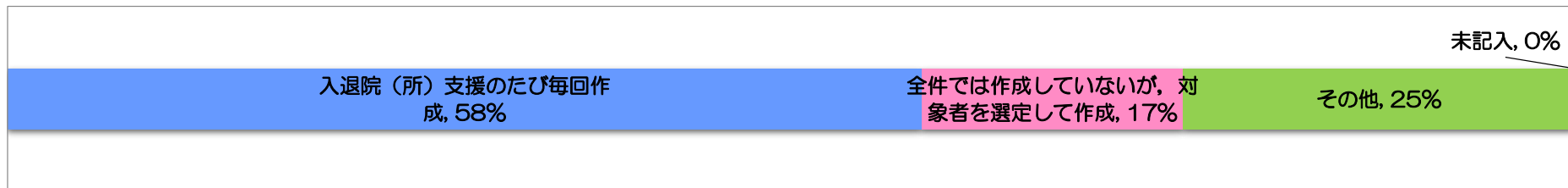
<ul style="list-style-type: none"> ・最大作成件数は25件 ・1機関の平均活用件数は9件

イ どのような機会に作成し、活用していますか。(複数回答あり)

項目	第1回	
	R4.1.1~R4.6.30分	
	受取件数	割合
① 入院(所)時	10件	77%
② 退院時	2件	15%
③ 転院時	1件	8%
④ サービス事業所へ(新規依頼時等)	0件	0%
⑤ その他	0件	0%
⑥ 未記入	0件	0%
合計	13件	/

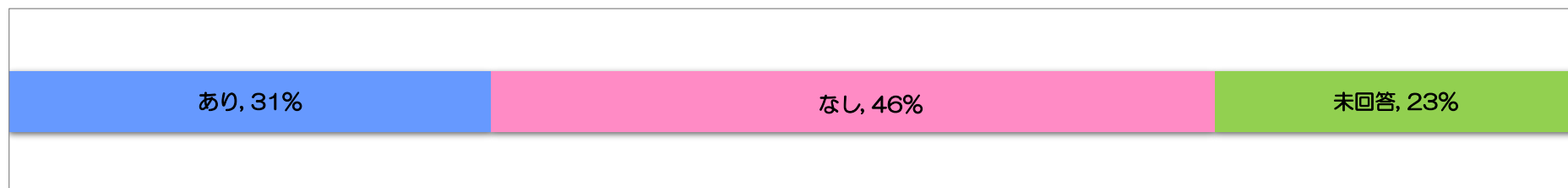
ウ どのくらいの頻度でお使いですか。（複数回答あり）

項目	第1回	
	R4.1.1~R4.6.30分	
	受取件数	割合
① 入退院（所）支援のたび毎回作成	7件	58%
② 全件では作成していないが、対象者を選定（または限定）して作成	2件	17%
③ その他	3件	25%
④ 未記入	0件	0%
合計	12件	



(3) 「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

項目	第1回	
	R4.1.1~R4.6.30分	
	受取件数	割合
① あり	8件	31%
② なし	12件	46%
③ 未回答	6件	23%
合計	26件	



○ 作成しない理由

《医療機関》

- ・ 自院での様式を使用しているため（他1件）

《居宅介護支援事業所》

- ・ 存在を失念していた
- ・ 病院から退院時前に情報提供として渡されたことはあるが、こちらで作成はまだしたことがない

《訪問看護》

- ・ 事業所ソフトに患者情報サマリーあり使用。当サマリーは検討中
- ・ 活用場面がない。情報提供の受け取りはある

《小規模多機能型居宅介護支援事業所》

- ・ 直接問い合わせていた
- ・ 活用の機会が無かったため（他1件）

《地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護》

- ・ 介護ソフト内の様式を使用しているため
- ・ 当施設独自のサマリーを使用しているため

《介護老人福祉施設》

- ・ 既存の書式を使用

《介護老人保健施設》

- ・ 活用が必要となる機会が無かった

《サ付・有料》

- ・ 作成の機会が無かった（他1件）

○ 見直し等の意見

《居宅介護支援事業所》

- 応用ツールの活用が難しい。実際、どのくらい利用されているのか。また病院などでどの程度必要としているのか知りたい。
- 家族構成図がもっと入力しやすくなるとありがたい。
- 内容が多岐にわたり提供共有したい情報欄がないことがある。

《包括支援センター》

- 介護用ソフトと連動していないため、利用に繋がっていない印象を受ける。

《訪問看護》

- 医療機関として受け取る際は、特に基本ツールだけでは病状の経過がわかり難く、病態が多岐に渡る場合には応用ツールが複数枚必要となるため、見づらさが生じることがあった。作成時に探すことも大変かと思う。

《介護老人福祉施設》

- 用紙が何枚にもなり情報収集が難しく感じた。

《介護老人保健施設》

- 他院からこの書式で情報をもらう事があった。医療情報（主病名）が、いつ頃発症・通院開始しているか等、時期の欄もあると、より分かりやすくなるのかなと感じた。

《サ付・有料》

- 現病歴を書くところはあるが既往歴を書くところがないので困る